

丸子地区まちづくり計画



丸子まちづくり会議

目 次

第1章	地域の概要	1
第2章	丸子地域の人口と高齢化の状況	1
第1節	丸子地区の世帯・人口・年齢階層別等の状況	1
第2節	自治会別人口及び高齢化率の状況	2
第3章	まちづくりの基本理念	3
第4章	まちづくりの基本方針	3
第5章	計画期間	3
第6章	まちづくり事業計画	4
第7章	丸子まちづくり会議組織図	5
第8章	アンケート	6

参考資料

地域の行事など	7
地域資源（地域自慢）	8

第1章 地区の概要

1 位置と自然条件

上田市丸子地区（西内、平井、東内、腰越、上丸子、中丸子、下丸子）は、県の東部に位置し、蓼科山麓などから流れ中央部を貫く依田川は、三才山に源を発し渓谷沿いを東に向かう内村川と合流し、千曲川へと流れ込んでいます。

面積は、79.47 km²で、山林が大きな面積を占め、丸子地域自治センターの標高は530mとなっています。

気候は、雨量が年平均800mm前後と少なく、晴天に恵まれる日が多く夏期は清涼、冬は比較的温暖です。

丘陵、山地を背景に北に上信越高原国立公園、南に八ヶ岳中信高原国定公園の山並みなどの雄大な眺望が得られる景勝の地です。

厳しい地形や気候の多い県内にあって、丸子地区は居住地として水と緑に恵まれた、自然豊かな土地といえます。

歴史的には平安時代後期、依田城から挙兵した木曾義仲（源義仲）が白鳥河原へ集結し、京へのぼり征東大將軍にまで任じられたという経過があります。また、天正13年には、上田城を攻め切れなかった徳川軍が丸子城を攻めた「丸子表の戦い」では、丸子城の堅牢な構造と堅い守りで、攻略することができませんでした。

近代においては、優れた養蚕と生糸の産地としてアメリカ、ヨーロッパなど世界を相手の商工業が栄え、時代の先端産業を担ってきました。

イベントとしては8月には丸子地区で行われる「丸子ドドンコ」や「日本マラソン100選」に選ばれた、川の中を走る名物イベント「信州爆水RUN in 依田川」が開催され、全国から集った健脚自慢と家族連れで賑わいます。

観光においては、内村川上流に位置する丸子温泉郷（鹿教湯温泉、大塩温泉、霊泉寺温泉）は、古くから湯治と保養で全国的に知られており、自然や歴史環境、医療施設に恵まれ、効能と湯量に優れた温泉地として、環境省の国民保養温泉指定を受けています。

第2章 丸子地区の人口と高齢化の状況

第1節 丸子地区の世帯・人口・年齢階層別等の状況

上田市の人口は、令和7年11月現在15万人で長野市、松本市に次いで県内3番目の中核都市です。

丸子地域の人口は、2万人で丸子地区の人口は9千4百人となります。

丸子地区の人口推移は、平成17年から世帯・人口とも減少が続いています。

年度	世帯数	人口			年齢別				高齢化率 (%)
		総数	男	女	15歳未満	15～64歳	65歳以上	不詳	
2005(H17)	4,156	12,347	5,818	6,529	1,560	6,860	3,925	2	31.8%
2010(H22)	4,021	11,723	5,572	6,151	1,398	6,352	3,959	14	33.8%
2015(H27)	4,027	10,907	5,236	5,671	1,170	5,698	4,011	28	36.8%
2020(R2)	3,905	10,130	4,886	5,244	1,015	5,064	3,976	75	39.2%
2025(R7)	4,442	9,386	4,604	4,782	875	4,858	3,653		38.9%

2005から2020年は各年度の国勢調査、2025年は令和8年3月1日現在の住民基本台帳

第2節 自治会別人口及び高齢化率の状況

丸子地区の自治会数は13自治会で、自治会別人口は、中丸子の2千5百人から和子の180人と大きな地域差があります。

近年、全自治会とも人口減少と高齢化が進んでいます。特に荻窪、下和子の高齢化率は50%を超えており、西内、平井、和子も40%後半、三反田、沢田、八日町の高齢化率は40%を越え、中丸子(32%)以外の残りの自治会も35%超えと続いています。

このため、地域の担い手不足や遊休荒廃地の拡大、空き家の増加など限界集落となる地区も出てくるのではないかと懸念されています。

また、年齢別でみると65歳以上はほぼ横ばいであるのに対し、15歳未満の年少人口及び15～64歳の生産年齢人口は減少傾向にあります。

令和8年3月1日 現在(外国人登録を含む)

	65歳以上人口(人)			総人口(人)			高齢化率 (A)/(B)
	男	女	計(A)	男	女	計(B)	
西内	100	120	220	224	236	460	47.8%
平井	73	92	165	176	181	357	46.2%
荻窪	68	75	143	125	142	267	53.6%
和子	41	50	91	98	90	188	48.4%
下和子	80	105	185	175	193	368	50.3%
辰ノ口	79	104	183	263	246	509	36.0%
内村計	441	546	987	1,061	1,088	2,149	45.9%
腰越	245	281	526	698	659	1,357	38.8%
三反田	119	151	270	320	316	636	42.5%
海戸	84	134	218	280	312	592	36.8%
沢田	141	202	343	359	460	819	41.9%
八日町	87	118	205	240	248	488	42.0%
中丸子	357	449	806	1,240	1,278	2,518	32.0%
下丸子	139	159	298	406	421	827	36.0%
丸子中央計	1,172	1,494	2,666	3,543	3,694	7,237	36.8%
合計	1,613	2,040	3,653	4,604	4,782	9,386	38.9%

第3章 まちづくりの基本理念

「誰もが安心して暮らし、支え合い、文化息づく、活力ある未来を描くまちづくり」

地球温暖化による災害リスクと、人口減少・高齢化が進む丸子地区において、誰もが安心して暮らせるまちづくりが求められています。農地・山林の荒廃や空き家・空き店舗の増加といった課題に対し、地域コミュニティの共助による防災力向上と、地域で支え合う意識を高めていくことが大切です。

また、子育て支援や教育環境の充実、伝統文化の継承を通じて、次世代が希望を持てる地域を目指します。若者が戻りたくなるような働く場と住みやすい環境を整備し、支え合い、文化が息づく、活力あるまちづくりを実現します。

第4章 まちづくりの基本方針

- ア 共に支え合う地域力で、未来を守る 【参加と協働】
- イ 健康で安心して暮らせる、すべての人に優しい地域づくり 【防災・交通・健康】
- ウ 伝統文化が息づく、賑やかなふるさとづくり 【賑わい】
- エ 子どもたちの笑顔が未来を描く、愛されるまち 【教育】

第5章 計画期間

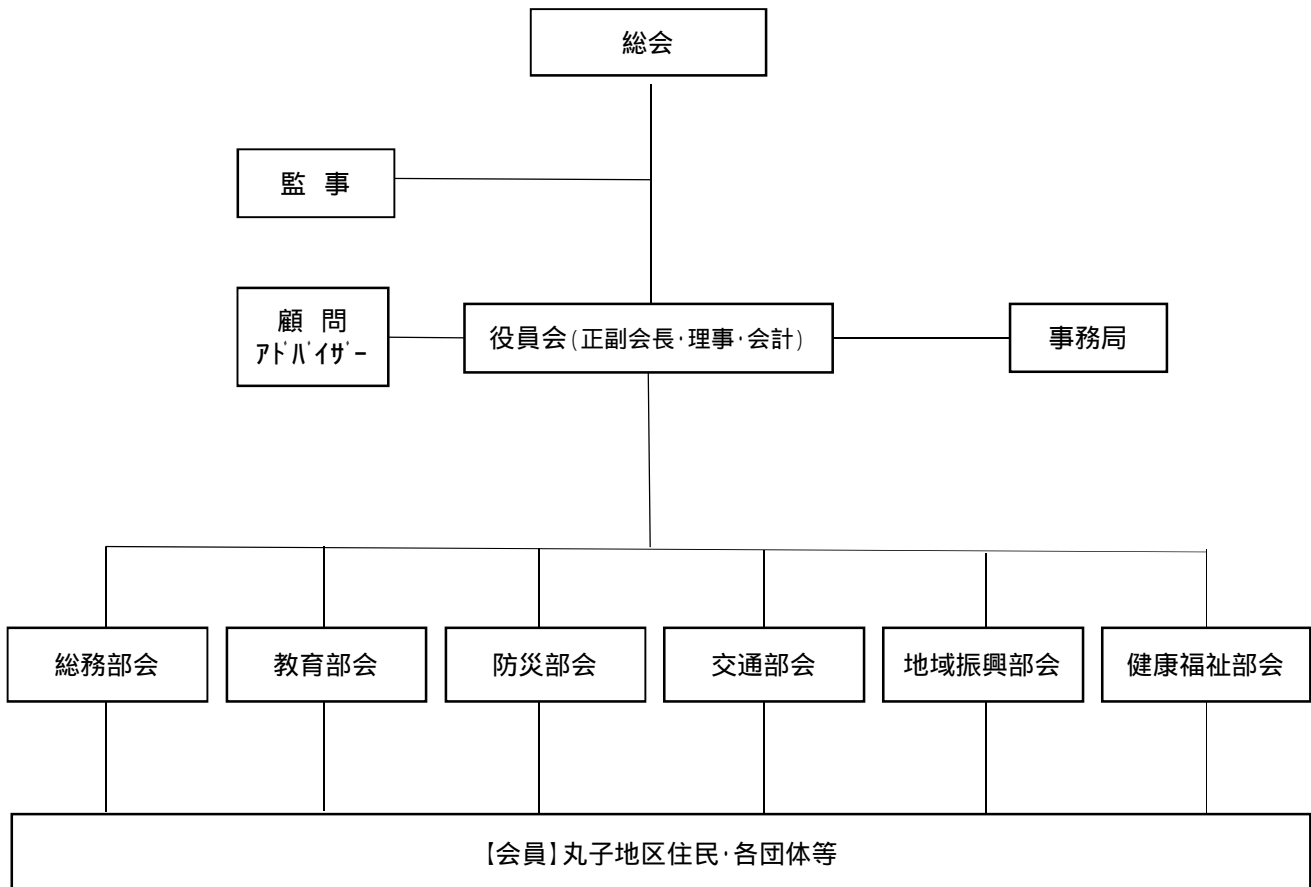
この計画期間は、令和8年度から令和12年度までの5年間とします。

ただし、随時更新するものとします。

第6章 まちづくり事業計画

基本方針	事業名	事業内容	具体的な内容	連携団体
ア	まちづくりの推進	【総務部会】 拠点を活用した事業展開	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりの推進、賑わいの創出等、事業の企画、実践 ・まちづくりだより、ホームページの運営 ・フリースペース「あったまるこ」の運営 ・アンケート調査 	
イ	防災意識の啓発	【防災部会】 防災の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・防災講演会・講習会の実施 ・防災計画策定の推進 	行政・自治会・防災士等連絡協議会
エ	子どもを育む地域づくり	【教育部会】 コミュニティの場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・食育事業 ・学習支援事業 ・コミュニティスクール事業 	企業・団体・学校等
イ	健康づくり	【健康福祉部会】 健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防事業の推進 ・支え合い事業 	行政・自治会・団体等
ア・イ	地域交通の改善	【交通部会】 地域ニーズに合わせた交通機関の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関の拡充・整備 	行政・自治会・企業等
ウ	地域協働	【地域振興部会】 自治会と協働し、まちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・丸子駅前まつりの実施 ・地域活性化事業 	自治会・団体等

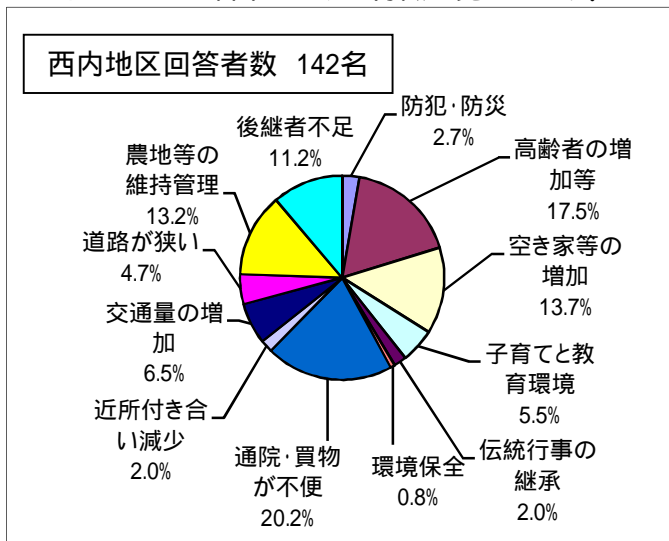
第7章 丸子まちづくり会議組織図



第8章 アンケート（平成28年実施）

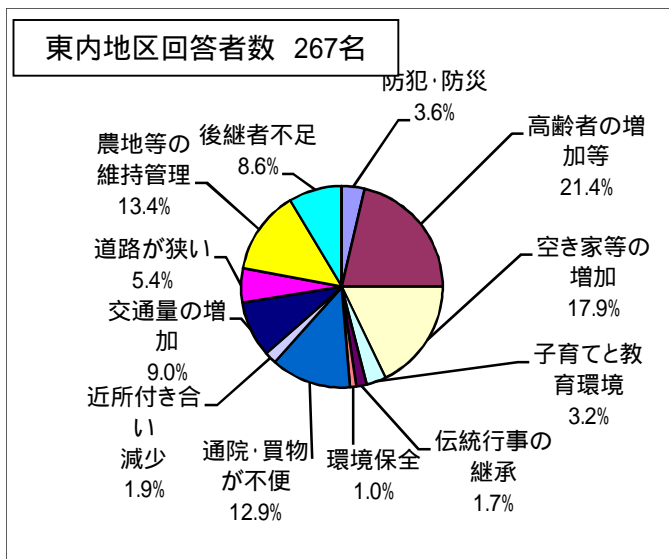
第1節 地域別課題(円グラフ)

「課題や不安」の地区ごとの集計結果を紹介します。概ね全体と同様の傾向にありますが、地区によって若干の差違・特徴が見られます。



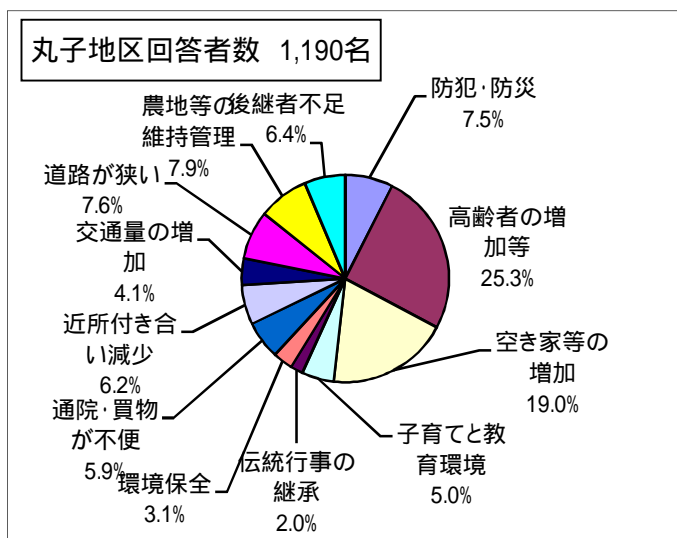
項目	回答数
防犯・防災	11
高齢者の増加と健康	70
空き家・空き店舗の増加	55
子育てと教育環境	22
伝統行事の継承	8
環境保全・街並み美化	3
通院や日常の買物が不便	81
近所付き合いの減少	8
交通量の増加	26
道路が狭い	19
農地などの維持管理	53
後継者不足	45
計	401

西内地区では、「通院や日常の買い物が不便」が最多でした。



項目	回答数
防犯・防災	26
高齢者の増加と健康	154
空き家・空き店舗の増加	129
子育てと教育環境	23
伝統行事の継承	12
環境保全・街並み美化	7
通院や日常の買物が不便	93
近所付き合いの減少	14
交通量の増加	65
道路が狭い	39
農地などの維持管理	97
後継者不足	62
計	721

東内地区では、「交通量の増加」が5番目に入っており、「道路が狭い」も続いています。



項目	回答数
防犯・防災	226
高齢者の増加と健康	767
空き家・空き店舗の増加	575
子育てと教育環境	153
伝統行事の継承	60
環境保全・街並み美化	93
通院や日常の買物が不便	180
近所付き合いの減少	188
交通量の増加	125
道路が狭い	229
農地などの維持管理	239
後継者不足	194
計	3,029

丸子地区では、「道路が狭い」、「防犯・防災」が上位に入っています。

地域の行事など

番号	名 称	時期	備 考
1	元旦祭	1月1日	各神社
2	元旦マラソン	1月1日	
3	鏡開き	1月中旬	
4	どんど焼き	1月中旬	各地区
5	節分会	2月上旬	
6	初午祭	2月上旬	溪流解禁(2/16)
7	御屋敷平千本桜祭り	4月中旬	
8	春祭り	4月中旬	各神社
9	鹿教湯文殊堂春祭り	4月下旬	
10	腰越御柱大祭	4月下旬	7年に一度
11	依田川つけば漁	5月上旬	
12	丸子ドドンコ	8月第1土曜日	
13	信州爆水RUNin依田川	8月上旬	
14	花市	8月12日	
15	盆踊り	8月中旬	各地区
16	まるこベルシティまつり	8月下旬	
17	鹿教湯温泉食・浴の秋祭り	10月上旬	
18	げんきまるこ産業フェスタ	10月上旬	
19	信州丸子義仲祭り	10月上旬	4年に一度
20	秋祭り	10月中旬	各神社
21	丸子地域消費生活展	11月中旬	
22	鹿教湯温泉氷灯ろう夢祈願	12月下旬	
23	越年祭	12月31日	各神社

地域資源（地域の自慢）

番号	名 称	備 考
1	丸子温泉郷	鹿教湯温泉、大塩温泉、霊泉寺温泉
2	文殊堂、五台橋（丸子八景）	鹿教湯地区
3	内村川、内村ダム	内村溪谷と麓名湖
4	松茸の産地	西内地区
5	御屋敷平千本桜、ひまわり	平井地区
6	霊泉寺（丸子八景）	平井地区
7	独鈷山	県郷土環境保全地域
8	枕上溶岩露出地（内村川）	昔は海の中
9	烏羽堂洞窟遺跡	腰越地区
10	腰越諏訪神社御柱祭	里曳き、木遣り、お練
11	大淵、中淵（丸子八景）	腰越地区
12	鮎釣り、つけば漁（依田川）	依田川の清流と季節の魚
13	緑の道（桜堤防）	満開の桜並木
14	依田川の鯉のぼり	海戸地区
15	安良居神社（文化財）	上丸子地区
16	丸子公園、彩の森公園、依水館	丸子城址、迎賓館
17	信州みそ	奏龍味噌
18	カネタの煙突	製糸の遺構
19	カネボウ跡地の再開発	公共施設、商業施設、医療・福祉施設

発行日	令和8年4月
編集発行	丸子まちづくり会議
郵便番号	386-0404
所在地	長野県上田市上丸子950番地 丸子ファーストビル1F
電話 FAX	0268-75-1061
E-mail	info@maruko-mkueda.jp